

7 電気配線



分解・修理・改造禁止

- 修理技術者以外は、絶対に分解したり修理・改造しないこと
発火・感電したり、異常作動してけがをすることがあります。



アースを取り付ける

- アースを確実に取り付けること
故障や漏電のときに感電することがあります。
アースの取り付けは販売店にご相談ください。



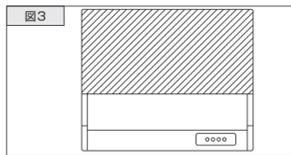
使用禁止

- 交流100V以外では使用しないこと
火災・感電の原因になります。



取付注意

- 配線の接続は、「電気設備技術基準」や「内線規定」に従って安全・確実に行うこと
誤った配線接続は感電や火災のおそれがあります。



- 1 コンセントは幕板のサイズに合わせて図3の斜線の範囲内に設置してください。
- 2 必ずアース（D種接地）をしてください。
※アース線は取付・設置側にて手配してください。
- 3 電源プラグをコンセントに差し込みます。

8 試運転

⚠ 注意



接触禁止

- 運転中は危険ですから羽根の中に指や物を入れないこと
けがをしたり、故障の原因となります。

- 1 本体の各操作スイッチを押し、運転状態を確認してください。スイッチの操作、運転状態等については取扱説明書をご覧ください。
- 2 運転時、各速調の排気が正しく行われていること。
- 3 屋外の排気出口から排気されていることを確認してください。
- 4 取付け又は設置上に発生した不具合で修理を依頼されますと全て有料となりますので十分確認してください。

9 お客様への説明

- 1 取扱説明書によって機器の取り扱いを説明してください。
- 2 取扱説明書と共に、この取付・設置説明書を必ずお客様へお渡しください。

優良住宅部品(BL)について

- 当社の定める据え付け要領を逸脱しない据え付けに瑕疵が生じ、据え付け者が無償修理や損害賠償を行った場合、BLマークの証紙の貼付（又は刻印等）がされている住宅部品については、一般財団法人ベターリビングのBL保険制度により、保険金が支給されます。
- BL保険制度については、一般財団法人ベターリビングのホームページ（<http://www.cbl.or.jp/>）をご覧ください。



株式会社 渡辺製作所

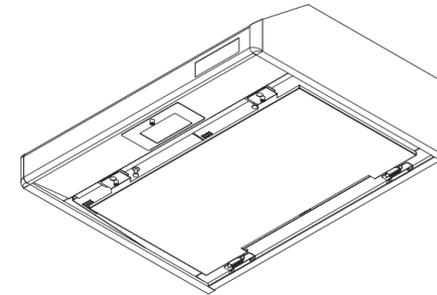
〒104-0031 東京都中央区京橋1-6-11
カンケン京橋ビル5F

■東京支店 TEL (03) 3538-6690 FAX (03) 3538-6691

取付・設置説明書

浅型フード (シロッコファン)

優良住宅部品(BL)設定レンジフード



- 取り付けの前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しく取り付け、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

本文中に使われている図記号の意味は次のとおりです。

	「禁止」事項
	指示に従う

	分解・修理・改造禁止
	接触禁止

	電源プラグを抜く
	水場での使用禁止

(WFS-※※※-BL)

安全のため必ずお守りください

安全に使用していただくための重要な項目ですので必ずお読みください。

- ここに示した事項は、安全に関する重大な内容の記載です。表示と意味は次のようになっています。

- 警告** 誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
- 注意** 誤った取り扱いをしたときに、傷害を負う危険または物的損害に結び付く可能性があるもの。

K4201960

警告

修理分解はしない

- 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理改造は行わないでください。発火・感電したり、異常作動してけがをするおそれがあります。

お手入れは「切」にしてから

- お手入れや電球の交換の際は、必ず電源プラグを抜く、または分電盤のブレーカーを切って行ってください。(分電盤のブレーカーを切る場合は、他機器の電源も切れるおそれがあります。) ぬれた手で触らないでください。感電や、けがのおそれがあります。

水・洗剤等の液体につけたり、かけたりしない

- 水・洗剤等の液体につけたりかけたりしないでください。ショート・感電や火災のおそれがあります。

ガスもれの際はスイッチを入れない

- ガスもれの際は換気扇スイッチを入切しないでください。ガス燃発の原因となります。

交流100V以外では使用しないこと

- 火災の原因になります。

レンジフード本体と排気ダクトは、可燃物との距離を10cm以上離すか、不燃材料を使用して可燃物を覆う必要があります。

※詳しくは、所轄の消防署へ確認ください。

注意

調理中や運転中に部品をはずさない

- 調理中や運転中に整流板、パンチングフィルター及び周辺の部品等はずそうとしないでください。落下によりけがをするおそれがあります。

部品の取付けは確実に

- 部品の取付けは確実に行ってください。落下によりけがをするおそれがあります。

部品を扱うときは厚手の手袋使用

- 部品を取りはずすときや、洗うときは必ず厚手の手袋を着用してください。金属端面などでけがをするおそれがあります。

電源プラグは確実に差し込む

- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。火災の原因になります。

運転中は指や物を入れない

- 運転中は危険ですから、レンジフード本体の中に指や物を入れないでください。けがのおそれがあります。

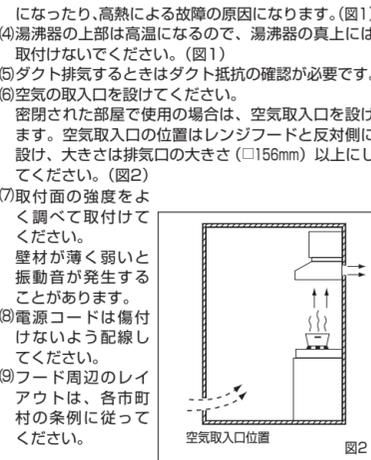
電源コードを傷めない

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持って引き抜かないでください。電源コードが断線し、火災の原因になります。

レンジフードにのらない

- 定期的に電源プラグを抜き、電源プラグのほこり等を除去してください。湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。

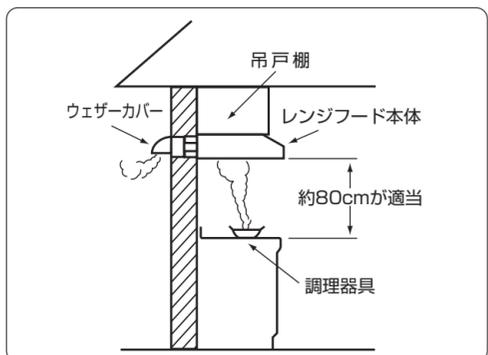
お取付前の注意事項



取付け方法

1 取付位置を決めてください

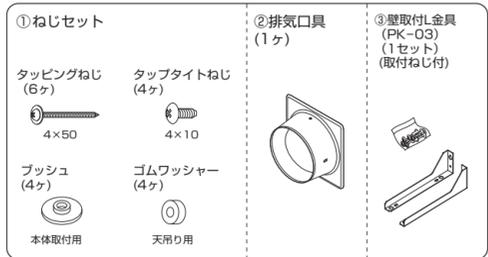
調理器具の真上80cm位の所に取付けてください。



2 ダクトを配管してください

接続ダクトはφ150の鋼板管・スパイラルダクトのいずれかをご用意ください。

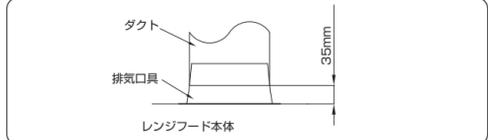
■付属品を確認してください



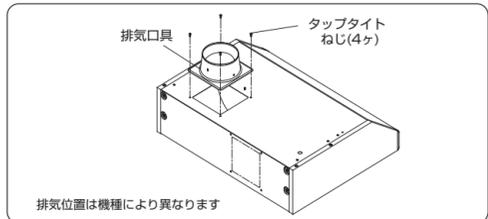
3 排気口具を取付ける

排気口具を取付ける際には、排気口具に貼付けてある「ご注意」をお読みの上取付けてください。

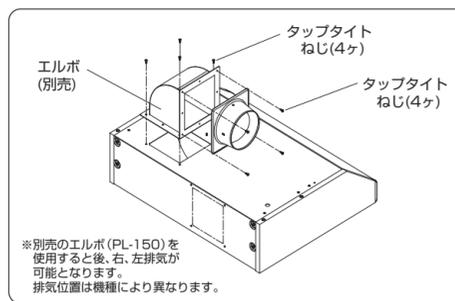
■φ150ダクトの差し込み寸法



3-1 上排気の場合

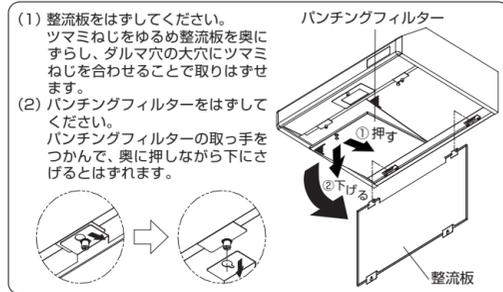


3-2 エルボ(別売)を使用する場合

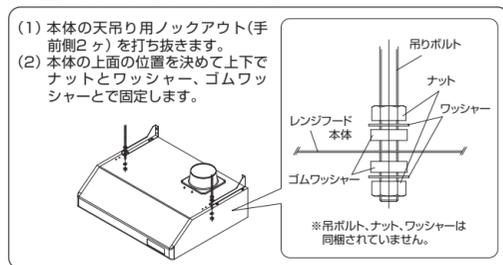


4 本体を取付ける

整流板、パンチングフィルターをはずしてください。

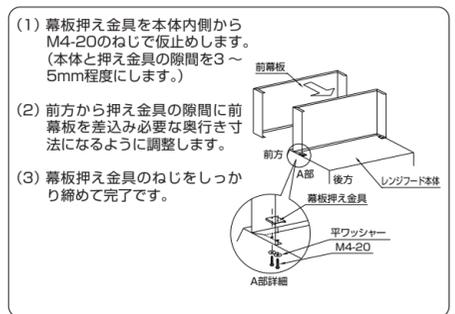


4-2 天吊りを併用する場合

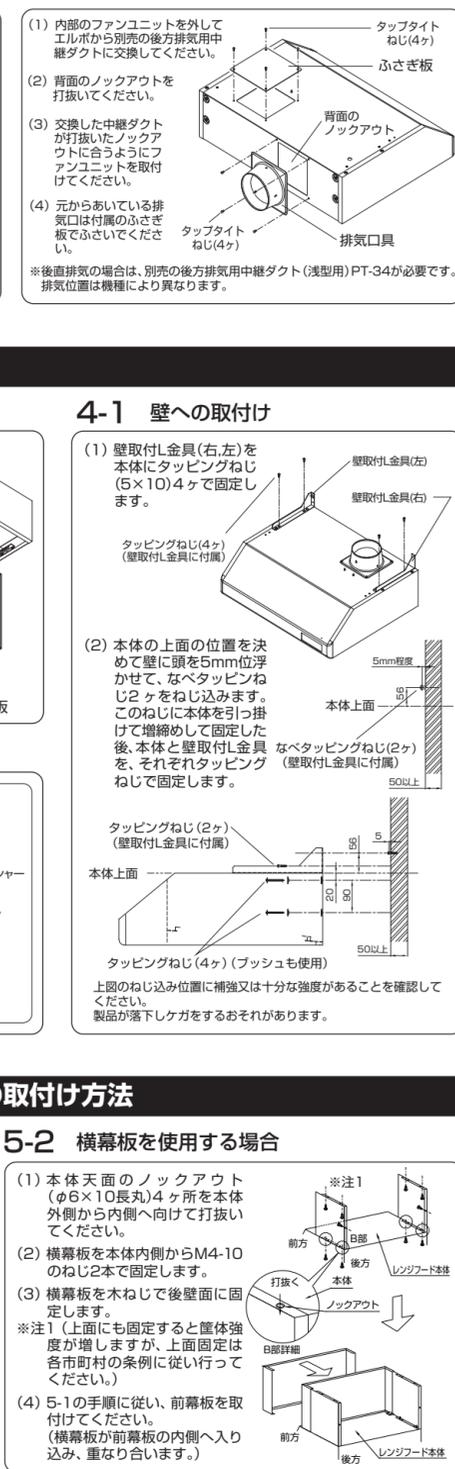


5 前幕板(別売)・横幕板(別売)の取付け方法

5-1 前幕板のみ使用の場合

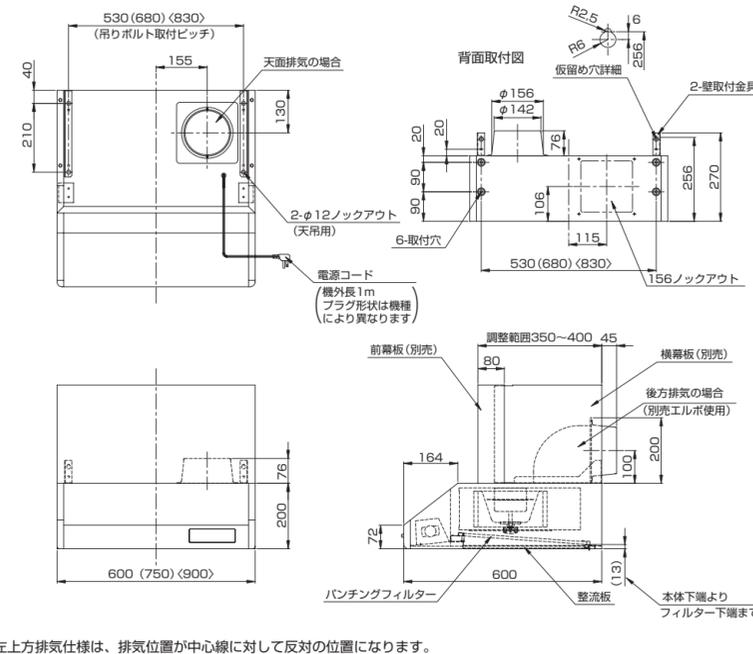


5-2 横幕板を使用する場合



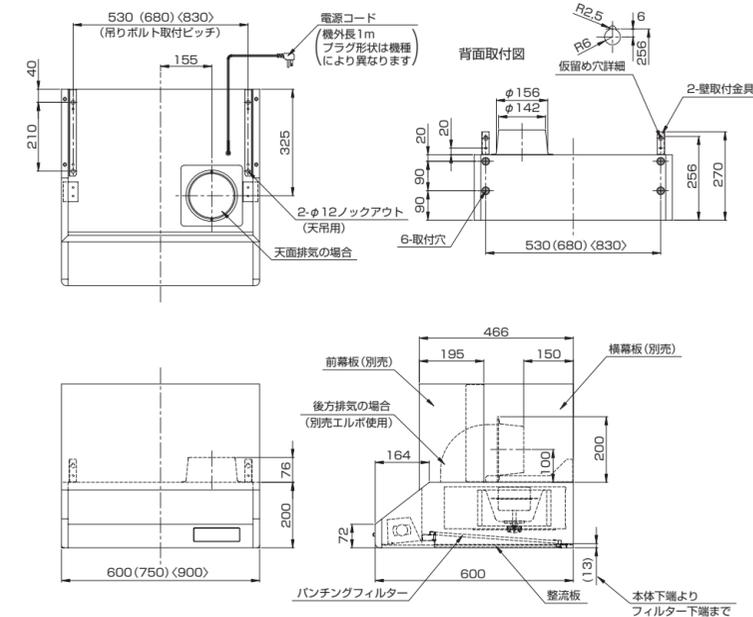
6 外観寸法図(取付寸法図)

スタンダードの場合



※左上方排気仕様は、排気位置が中心線に対して反対の位置になります。

梁対応の場合



※左上方排気仕様は、排気位置が中心線に対して反対の位置になります。